

成城美学美術史学会第16回例会・石鍋真澄名誉教授 特別講演（最終講義）

2023年9月14日（木） 対面とZoom併用のハイフレックス方式

対面会場：731教室

12:30 開会

**【第1部】**

○修論構想発表

12:30～13:10 山崎萌香「シモーネ・マルティニーニ《オルシーニ多翼祭壇画》に関する一考察—個人礼拝用小型祭壇画の機能と祈祷者の表象を巡って—」

13:10～13:50 和田直子「ジョルジュ・ルオーの「花瓶の花」における様式と意味の変遷」

13:50～14:30 林直央「ウィリアム・ホルマン・ハント作《モードリントワーのメイ・モーニング》—主題選択とその宗教的意味について—」

～10分休憩～

○研究発表

14:40～15:30 野田由美意（北見工業大学）「ナチス時代、「若きラインラント」の美術館における作品購入について—「デュッセルドルフ市立芸術コレクション」の作品売買・寄贈目録 1913-1953 から」

**【第2部】**

16:00～17:00 石鍋真澄名誉教授 特別講演（最終講義）「イタリア美術への旅—イタリア美術史研究の50年」

18:00～20:00 懇親会（於・7号館地下ラウンジ）